

ロータリーを  
実践し



みんなに  
豊かな人生を

To Club Presidents and Secretaries in DISTRICT 2790

# ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

vol.

1

2013-14  
2013年7月号  
発行/2013年7月1日  
COPY FOR MEMBERS

## ▶ ロータリーを實踐し、みんなに豊かな人生を 「元気なクラブを目指して」～例会は楽しく且つ緊張あるものに…!～

国際ロータリー第 2790 地区

2013-2014 年 ガバナー **関口徳雄** (浦安ロータリークラブ)



国際ロータリー第 2790 地区の会長幹事の皆様、  
新年度心地よいスタートを切ることができましたでし  
ょうか。

私は、RIの役員として地区内ロータリークラブがロー  
タリーの目的(旧綱領)を實踐するべく指導監督を行  
う任務を課せられております。

第 2790 地区の将来の展開を見据え、各クラブ指  
導者の皆様と共に歩みたいと思います。

本年度の我が地区のテーマは、「元気なクラブを目  
指して」です。奉仕と親睦の両輪を大きくしかも力強く  
回して下さい。

さて、ガバナー月信ですが、御承知のとおり、ガバナー  
は各クラブの会長幹事宛に発信することが義務付けら  
れておりますところ、実際にはコピーという形で全会員  
に配布されているのが現状です。

そこで、月信の意義目的等につき、私なりに考えま  
すと、手続要覧に記載されているのは、新クラブの結成、  
地区協議会、地区大会、国際大会、特筆すべき地区  
内クラブの功績等の報告であります。要するに、地  
区及び各クラブにとって関心の高い重要事項の情報発  
信であります。

インターネットの発達した昨今ではありますが、パソ  
コンの不得手な会員のみならず、一般会員に対しても月  
信は、各クラブへの最新の情報伝達手段として機能し  
ているものと思いますので、私は各クラブの皆様には是非  
読んで頂くための月信づくりを目指したいと思います。

本年度RIロン・バートン会長は、テーマとして「ロー

タリーを實踐し、みんなに豊かな人生を」と提唱され  
ました。

そして、具体的には、ロータリーの奉仕では努力す  
ればするほど多くを得ることができ、ロータリーを真に  
實踐し、ロータリーの奉仕と価値観を日々活かす決意  
をすれば、自分がいかに素晴らしい影響をもたらすこと  
ができるか判るはず。そうする事によって初めて人々  
の人生を豊かにしようというやる気・パワーが沸いてく  
るのです。そして、何よりもあなた、つまり、ロータリア  
ン自身の人生が豊かになるはず。

私流の解釈では、この最終章は、アーサー・シェル  
ドン提唱のロータリアンの第2標語である「He (One)  
Profits Most Who Serves Best」に通ずるものである  
と思います。

即ち、ロータリー運動の本質ともいべきものであ  
つて、事業の継続的な繁栄を願う職業奉仕の理念と合  
致するものです。

最後に、世界の価値観の多様性を踏まえ、又、ポー  
ル・ハリスも言うように、ロータリーは時代の変化に応  
じて変わるべきものであるとするものです。

しかし、ロータリーでは変えてよいものと変えてはな  
らないものがあります。つまり、不易と流行です。

さて、皆さん、いかがでしょうか。先輩諸兄が言う  
ところの「ロータリーの本質は変えてはならない」とす  
る「本質」とは一体何なのでしょう。

この1年間、私と共に悩み考え、ロータリーの明日  
を語り合ひましょう。



国際ロータリー第 2790 地区

ガバナー事務所

〒279-0001 浦安市当代島 1-4-1-303

TEL.047-711-1545 FAX.047-711-1546

E-mail 13-14gov@rid2790.jp

URL <http://www.rid2790.jp>



## 2013-2014年度 国際ロータリー会長メッセージ

### ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」

2013-14年度 国際ロータリー会長 ロン D. バートン

今日のロータリー・クラブの例会風景は、一見して、50年前の例会とは大分様子が違って見えます。また、34,000あるクラブすべてを訪ねれば、さまざまな経歴を持つ人々が、世界のありとあらゆる言語を話し、地元レベルから国際レベルまで、実に多様な奉仕プロジェクトを行っている姿を目にするでしょう。週末に近所の公園にある遊具を修理しているクラブや、ほかのクラブと協力して何千キロも離れた学校の衛生設備を整えているクラブなど、大小さまざまな方法で、この世界をより良くするためにロータリアンは活動しています。

今日、ロータリーで目にするものの多くは、昔とは違います。しかし、ロータリーの土台は変わっていません。私たちの土台は、これまでと同じように、ロータリーの中核的価値観、すなわち、奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップです。これらの価値観こそが、ロータリアンとして私たちを定義づけるものです。私たちは、これらの価値観に従って生き、地域社会にこれらの価値観を広めようと努力しています。

私たちは、推薦され、その推薦を受諾することを選択してロータリーに入会しました。そして、入会した後も、日々、選択を行っています。それは、ロータリー・クラブの単なる一会員であるか、真のロータリアンとなるか、の選択です。

ロータリアンであるということは、週に1度例会に出席するよりも、ずっと大きな責任です。それは、独特な方法で、世界を見ること、そして、その世界における自分の役割を見ることです。地域社会の問題を自分自身の責任として受け止

め、それに基づいて行動し、イニシアチブを発揮し、最善の努力をすること、簡単な道ではなく、正しい道を歩むことを意味します。

私たちは皆、世界をより良くする活動に自ら参加するために、ロータリーに入会しました。人生におけるあらゆる物事と同じように、ロータリーの奉仕では、努力すればするほど、多くを得ることができます。形だけの努力だけなら、大した成果は上がりませんし、本当の満足感を得られないでしょう。しかし、ロータリーを真に実践し、ロータリーの奉仕と価値観を日々活かす決意をすれば、自分がいかに素晴らしい影響をもたらすことができるかが見えてくるでしょう。そうして初めて、人々の人生を真に豊かにしようというインスピレーション、やる気、パワーが沸くのです。そして何よりも、あなた自身の人生が一番豊かになるはずですよ。

2013-14年度のロータリーのテーマ、そして私から皆さんへのチャレンジは、「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」です。

皆さんは、ロータリーの襟ピンを身につけることを選択しました。これからどうするかは、皆さん次第です。

ロン D. バートン  
2013-14年度 RI 会長

ロン D. バートン

米国オクラホマ州、ノーマン・ロータリー・クラブ（2013-14 年度）

ロン・バートン RI 会長エレクトは、2007 年に退職し、退職直前はオクラホマ大学財団会長を務めていました。

アメリカ法律家協会の会員で、米国最高裁での弁護が認められています。

自身が設立したノーマン公立学校基金の元会長であり、同じく自身が設立したノーマン・コミュニティ基金では理事を務めました。

米国ボーイスカウトでは評議会副会長を務め、シルバービーバー賞を受賞しました。

1979 年にロータリアンとなり、RI 理事、財団副管理委員会、国際協議会モデレーター、委員会委員長、恒久基金米国アドバイザー、RRFC、RI 会長エイドを歴任しました。

RI 超我の奉仕賞、財団特別功労賞、ポリオのない世界を目指す奉仕賞を受賞しています。

ジェット夫人との間には、2 人のお子さんと 3 人のお孫さんがいます。



ロン D. バートン RI 会長ご夫婦と共に国際協議会会場にて（サンディエゴ）



## 新年度を迎えて

国際ロータリー第 2790 地区  
研修リーダー P.D.G 杉木 禧夫

新年度を迎え、国際ロータリー第 2790 地区の 84 クラブの会長はじめ会員の皆様は、ロータリーの目指す「世界理解と平和」に向け、想いを新たに致して居る事と存じます。皆様方の一層のご活躍をご期待申し上げます。

扱、ロンD.バートンRI会長は、本年のテーマとして、“Engage Rotary Change Lives”

「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」を提唱し、続いて

「一つだけ、皆さんにお約束出来ることがあります。それは皆さんがどれほどの達成を遂げようと、どのような奉仕を行おうと、一番豊かになるのは、皆さん自身の人生だとゆうことです」と述べました。このことは、正にロータリーの標語、「最も良く奉仕するもの、最も多く報いられる」と同意語かと存じます。又、あらゆる活動に積極的に参加する様ロータリアンに呼びかけ、ロータリーをより前進させる時であるとも述べて居ます。

関口ガバナーは、地区基本方針として、親睦と職業奉仕を中心に捉え、「元気なクラブを目指して」を示されました。奉仕活動を考えているロータリアン、或いはロータリークラブが、元気でしかも充実感を持ち得なければ、他を思いやる奉仕活動は出来得ないのではないのでしょうか。この様なことから各クラブのクラブ奉仕活動、とりわけ例会運営等の充実を計ることが肝要な事かと存じます。

ところで長年、我々ロータリアンが遵奉してきた「The Object of Rotary (ロータリーの綱領)の日本語訳が「ロータリーの目的」と改訂され、その一部を記すと、「奉仕の理想」を「奉仕の理念」又、主文の「有益な事業」という文言は「意義ある事業」等とし、内容も現代的な表現となりました。「ロータリーの目的」はロータリー活動の目的と活動項目が簡潔に説明されていますが、今回は、訳語を的確にし、表現をわかりやすくしただけのもので、すので、「ロータリーの目的」は、従来の「綱領」と変わらない位置付けであるとの事です。

又、この度の改訂で私達ロータリアンにも、又若い世代の人達にも、より親しみやすく、わかりやすいものになることを期待しているものでございます。

「ロータリーの目的」は「企業の社会的責任、“CSR (Corporate Social Responsibility)”」と共通するものを持っていると私は考えます。

企業は現状では、株主、社員、消費者、取引先な

どステークホルダーのことを考え活動しているかが問われています。同時に近年では社会も加える必要が出てまいりました。地域社会や国際社会等環境も含め相応の配慮をしているかどうか。障害者や高齢者を常にかんがえているかどうか。当然のことながらコンプライアンス（法令遵守）を十分に社内に徹底させているかどうか。

近年ロータリアンの不祥事が多発し残念でなりません。ロータリーの看板である職業奉仕をはじめロータリーの中心的支柱である「ロータリーの目的」は、どうなってしまったのでしょうか。

職業奉仕とは、職業は生活の糧を得る手段であると同時に世に尽くす手段であり、公正な競争を経て、結果酬われるというのが公理ですが。公平な競争とは職業倫理を保持し職業を高潔なものにすると明記されています。又、「四つのテスト」は、職業奉仕の指針とされていることも申し添えます。企業の社会的責任 (CSR) という考え方が定着しつつある現在、ロータリーの目的の主文、そして4つの項目は、的を射たものであり、ロータリアンは特に留意せねばならぬものと存じます。

ところで、ロータリーは2013年、満108年を迎えました。108年という長い間、世界に類をみない高い理想のもと、輝かしい歴史を築いてまいりました。しかし、この後、同様の期間を今の様に盛大に世界的組織として存続できるかという未知数かと存じます。

かつてイタリアの中部の小都市からスタートし、西ヨーロッパを席捲し、東洋の一部を包含し、1000年の歴史を築いたといわれる東ローマ帝国でさえ、この地上から現在は姿がございませぬ。

企業の経済活動の隆盛は、平均50年周期とも言われます。日本のロータリーの現状はといえば、会員の減少等をはじめとして、その魅力がうすれがちであるといわざるを得ません。

ロータリーは、ご衆知の如く、職業を通じて社会に貢献、そして奉仕することが基本といわれました。そのことが、日本古来からの旺盛な職業倫理、道徳観が相俟って、特に日本ではロータリーの信奉者、共鳴者が多く、急速に浸透したといわれます。しかし昨今のロータリーを考えますと、ロータリーの基本であるべき「職業奉仕」を中心とした個人奉仕の考え方の希薄化が懸念されます。

この様な時は、今一度、歴史を繙き、先達ロータリアンの苦労を回顧し、真のロータリーの理念を知ること肝要であると存じます。

「ローマは一日にして成らず」という言葉もございませぬが、「1000年続いたローマ帝国の消滅」も同時に歴史は私たちに教えて居ります。

これ等を心にし、皆様方と一緒に頑張りたく存じます。皆様方のご活躍をご祈念申し上げ、ご挨拶と致します。



## ガバナー補佐 就任にあたって

第1分区ガバナー補佐  
市川シビックRC 鈴木 啓輔

2013-2014年度RI会長であるロン・D・バートン氏は、この年度のRIテーマを「ロータリーを実践し、みなに豊かな人生を」と国際会議において発表されました。これをうけて、我らの関口徳雄ガバナーは、「世のため、人のために、ロータリーを実践しよう」と換言されました。それは、自分自身を磨き、パワーを身につけ、それを他に影響させることがみんなの人生を豊かにするものであるからと意味付けておられます。

さて、関口ガバナーの地区運営における基本方針としての理念は、「元気なクラブを目指して」であります。

奉仕と親睦は、ロータリーの二本柱であり、車の両輪に例えられています。この両輪が力強く回ってこそ元気なロータリークラブが実現されるわけで、本年度は、親睦に力を入れる年度とするべく、フェローシップ委員会が新設されました。ここでいう親

睦とは、友愛とか友情を意味するもので、奉仕の心をつくり出す例会における諸活動を指すものであります。例会における異業種の会員との語り合いにより、学びと友情を深め、知らず知らずのうちに自己改善が図られ、奉仕の心が育まれてくるものであります。したがって例会の位置づけが非常に大切なものになります。一方クラブ内の趣味をとおしての会員同士の絆づくりもガバナーは推奨しております。しかし趣味が先行するロータリーであってはならないとも結んでいます。

さらにロータリークラブの会員数が大きく減少している昨今、クラブ活性化を図るためにはどうしても会員増強が喫緊の課題になります。会員増強に成功したクラブも存在しており、ガバナーは強力な案もお持ちのようであります。それらの方策を参考に会員数増をいかにしても計らなくてはなりません。

私は、ガバナーの地区運営の基本方針を第一分区内各クラブ会員諸氏に御理解を賜り、達成にむけ、ご協力いただけるよう、誠に非力ではございますが誠心誠意努力いたす所存であります。

各クラブ会長・幹事様には、何卒種々ご賢察くださいまして、共に考え、「元気なクラブ」づくりに知恵を出し合い、懸念を共有し、目標達成がなされますよう、よろしくお願い申し上げます。



## ガバナー補佐 就任にあたって

第2分区ガバナー補佐  
船橋RC 森嶋 康長

この度、関口徳雄ガバナー年度の第2分区ガバナー補佐を拝命いたしました船橋ロータリークラブの森嶋康長と申します。

まず始めに、関口年度の出航をお祝い申し上げます。そして今2013～2014年度の関口ガバナーを補佐するという重責にあたることに身の引き締まる思いを新たにしております。浅学非才の身ではございますが、お受けしました以上は、誠心誠意 任務にあたる所存でございますので、皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

私は、平成11年2月にロータリークラブに入会させていただきましたので今年で14年目に入りました。職業分類は税理士で、来年で、登録後25年になります。親の代から数えると54年間会計事務所をやっておりますので、地域の皆様方にも大変お世話になってまいりました。若輩ながら、職業奉仕というロータリーの考え方に結構なじんでいるつも

りになっています。このところ何年かは、ロータリー世界平和フェローのカウンセラーを仰せつかり、2名の留学生と接していますが、大変貴重な経験をさせていただいております。

船橋ロータリークラブは昭和30年9月に創立されましたので、創立58年目を迎えます。県下ロータリークラブの中では4番目の創立という古いクラブでありますので、先輩ロータリアンより大変多くのことを学ばせていただいたことに感謝しております。

今振り返って考えてみますと、ロータリークラブへの入会は私自身大変有意義な経験をさせていただいたとともに、楽しいクラブライフを満喫してきたと思います。ガバナー補佐に就任するに当たり、私がロータリークラブから経験させていただいた多くのことに対し、恩返しをしなくてはいけないという気持ちより、浅学非才を顧みずお引き受けした次第でございます。

経験もまだ浅く、まだまだ勉強すべきことが多いのですが、第2分区のロータリアンをはじめ、皆様のご協力、ご支援を得て、関口徳雄ガバナーとロータリアンの皆様との懸け橋の役割を果たしていく所存でございますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。



## Mission!

第3分区 A ガバナー補佐  
千葉 RC 並木 鷹男

もっと“元気なクラブ”になって欲しい、「奉仕と親睦」の両輪が競い合うように力強く回っているクラブを“元気なクラブ”と定義づけ、そのエネルギーが人々を魅了し、会員の維持、増強にも繋がる、そんな関口ガバナーの真摯な“想い”を補佐会議や研修会で叩き込まれ、ヨシ、ヤルゾ!と言う気になって来たのはつい最近のこと、改めて感心したのは、ロータリーの組織運営の巧みさです。

26年間も在籍していながら、ロータリーの“何たるか”を未だに正確には語れない、それでも、補佐の役割を認識し、ガバナーを補佐して担当するクラブを支援する、との自覚は出来上がって参りました。

ロータリーの『綱領』が『目的』に変更されました。世界は絶えず変化している、そしてロータリークラブも絶えず変化する心構えがなければならない、と先達は説いています。

関口ガバナーはロータリークラブの本質は、この世を倫理道徳心に溢れた人達で満たす、そのお手伝いをするにある、即ち、ロータリアンに「奉仕の心」「奉仕の理念」を育て、世の中に倫理を提唱して行くべき使命を持った団体、と位置づけました。不易流行とも説きました。正に同感です。

その本質を追求するが故に、ロータリアンを一人でも増やし続ける必要性に“がってん”が行ったのです。関口ガバナーは“2790地区のロータリアンを3000人に増やしたい!”私もロータリーを愛する一人として永遠であって欲しい、と願い、その目標の達成に向けて全力で補佐させていただきます。あらゆる組織は本質的に“変化と活力”なくして永遠はないからです。



## ガバナー補佐に 就任して

第3分区 B ガバナー補佐  
千葉北 RC 石井 七郎

今年度ガバナー補佐を務めさせていただきます第3分区 B の千葉北 RC の石井と申します。精一杯務めさせていただきますので何卒よろしくご支援の程お願い申し上げます。

“ロータリーという森の中を歩いて22年”時には道に迷い立ち止まり、又歩き始める。幾多の挫折感を味わいながら今日まで歩いて来られたのは、ロータリーをこよなく愛した先輩諸氏の温情と、仲間達の友情による励ましかも知れません。ロータリーと云う長い歴史を持つ組織と活動については、それぞれの受け取り方があるかと思えます。それはそれで当然な事でむしろロータリーの108年に於ける偉大さを示す事でしょう。

昨今はガバナーにより委員会構成や方針等が大きく変わり戸惑う面がありましたが、今年度の関口ガバナーは過去における失われた委員会を蘇らせ創意を尊びつつ“奉仕と親睦”のもとにバランスのとれた実践を目指し、親睦を再認識するため、例会の重

要性を強調したフェロウシップ委員会の復活により、友好の使命（友愛・友情・交友関係）を大切に、クラブに活力を与える。さらにロータリーの土台である戦略計画の中の中核的価値観（奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップ）これらの価値観に従って地域社会に広めていく努力をする。

そこで培われた会員の強い絆のもと、今混迷している会員の減少問題に取り組み、地区会員3,000名を目指す会員増強に力を入れるというガバナーの強い使命感が感じられ、深い感銘を受けました。小生微力ではございますが他のガバナー補佐共々ガバナーをサポートして行くよう努力して参りたいと思っておりますので皆様方のご指導、ご協力を切にお願い申し上げます。

終わりに今年度区内の千葉南 RC・市原 RC 様が共に50周年をお迎えになります。皆様でお祝して頂きたくお願い申し上げます。



## ガバナー補佐 就任にあたって

第4分区ガバナー補佐  
木更津 RC 堀内 正一

アダムスミスの国富論によれば、人は皆各個人が自己の利益が一番大きくなるように経済的な行動をし、その結果として生まれる自由競争によって「神の見えざる手」が働き社会の利益が一番大きくなるという事になっています。

だから、皆自分の為に一生懸命働いて何ら恥じなくて良いとなるのです。しかし、ロータリーは綱領(目的)の「奉仕の理想(理念)」で、他人の事を思い遣り、他人の為に尽くす事と説いています。

ロータリーが誕生して、108年が経ちます。今大きな変革期を迎えた、いや既に変わってきているとおもわれるロータリアンは多いと思います。次々と打ち出される RI の方針、出席規定の改正、一業種一会員制の廃止に始まり、遂には世界一のボランティア団体を目指す処まで来ました。

関口ガバナーは国際協議会で戸惑いを感じながらも、職業奉仕をロータリーの基本と捉え、「元気なクラブを目指して」と地区運営の方針を決められました。そして奉仕と親睦のバランスのとれた実践、

例会の重視、親睦活動の活発を述べられています。

私もロータリーが他のボランティア団体と一線を画し、ロータリーの樹の幹である職業奉仕を大切にすること、更に真のクラブの自治権とは何か？を考えながらこの一年間ガバナー補佐を務めてまいりたいと思います。

各ロータリアンが、今一度ロータリーの歴史・伝統・理念・道徳を学び共有し、質の高いクラブを目指す事。量から質が生まれるのではなく、質が量と呼ぶものと信じています。

自分の企業の利益を最終目的としない、社会全体の利益を目標とし、超我の奉仕という理念の下で行動するロータリーを目指す事が大切だと思います。

ガバナー補佐の資格も充分で無い、元より浅学非才の私ですが、ガバナー補佐の役目は只一つ、皆様の各クラブが「ロータリーの綱領(目的)を推進し、より元気なクラブ」になる事をお手伝いする事だけです。

ポールハリスは、「ロータリーが事業と専門職務に携わる人の間に世界的な親睦を作る事が出来たのは、寛容の精神のお陰ですが、この寛容の精神を持てれば、世の中に不可能な事は無くなるでしょう」と述べておられます。

一年間皆様の寛容の精神におすがりしながら、第4分区8クラブを元気なクラブに盛り立ててまいりたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



## ガバナー補佐 就任にあたって

第5分区ガバナー補佐  
千倉 RC 川名 幸雄

2013-14年度関口ガバナーの下で第5分区ガバナー補佐を務めさせていただくことになりました川名幸雄と申します。どうぞ、よろしくお願い致します。

先日、第5分区の次年度会長・幹事会を開催いたしました。それぞれ6クラブの会長・幹事さんは経験年数に違いはありましたが、真剣で、本音で語り合える情熱的な方々でした。「ああ、素晴らしい仲間に出会えたな」と、心から思えて、この新しいチームで学び合えることを思うと、大役を仰せつかった不安がいくらか楽になった思いがしました。

今まで16年間千倉クラブだけで活動して、他の

クラブの活動の様子は殆ど知りませんでした。それが、各クラブにお邪魔でき、直接的に教わることが出来る。また各会長さん・幹事さんから間接的に各クラブのよさを教えていただくことが出来ると思うと有難い役目をいただいたと思うようにしました。

所属クラブの例会を大事にすると同時に他のクラブにお邪魔した機会を大切に、得た成果を6クラブにも提供していきたいと考えています。

補佐の役割はガバナーの方針・考えを各クラブに正しく伝えること(これが一番難しいことと思えるが)、各クラブの計画・考え・問題点をガバナーはじめ地区役員の方々にお伝えするパイプ役であると理解しネットワークよろしく動き回る所存です。

また、地区・分区の行事もたくさん計画されています。6クラブお互い力を合わせて成功させるように努力しましょう。よろしく願いいたします。



## ご挨拶

### 第6分区ガバナー補佐 大原 RC 土屋 利夫

2013年-14年度、ガバナー補佐を選出する当番クラブということにより不肖私とその職を務めさせていただく事となりましたが、この大役に押しつぶされる事なく舵取りが出来るかどうか心配であります。しかし、お引き受けした以上、与えられた役割はいろいろあるかとは思いますが、ガバナー補佐としてその任務はしっかり果たして参りたいと思います。

本年度、国際ロータリー会長のテーマは「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」です。そして当地区、関口徳雄ガバナーは「元気なクラブを目指して」。奉仕と親睦ないし友愛は、ロータリーの二本柱であり、曰く奉仕と親睦は車の両輪であり、奉仕は車輪で親睦は車軸である…と。そして、元気なクラブの条件は、奉仕と親睦の両輪を力強く回さなければならないし、両輪が競うように力強く回っている事を言うのだと、お話されています。

分区の行事では、ガバナー公式訪問、会長幹事会、IMや昨年までとは違う内容による分区親睦会を予定しております。

公式訪問に於けるクラブ協議会については、内容や進め方の一部を変えての実施を示唆されており、地区協議会での幹事部会で説明があったかにお聞きしています。本年も充実したクラブ公式訪問になるよう会長幹事に対し、「効果的なロータリークラブとなるための活動計画

の指標」や「150%クラブ目標達成のために」への記入をお願いし、独自の特性を築く為の基本として提出していただきました。

会長幹事会では、「ロータリーリーダーシップ研究会」方式を取り入れる事とし、会場の持ち回りをやめ、開催時間も変更して、開始から60分という制限を設けて実施する事と致しました。

第1回目の会長幹事会では、実施にあたり「RII」の内容を把握する為の勉強会を開催、P.D.G 白鳥政孝地区研修委員をお願いをし、ご指導いただきました。会員増強は各クラブが共通する課題ではないでしょうか。関口ガバナーも、会員増強についての一私案「四人組行動隊組織制度」を提案されています。

ロータリークラブのユニークさは、個々の職業や専門分野から離れて、これまで知り得なかった知識や見識を深め、その中に少しは柔らかく遊び心を入れる。この事によって自己研鑽をし、それが為の卓話であるという概念に基づいて、30分という短い時間内にどれだけ意義ある例会になるかを念頭に置いてプログラムの充実を図る為にロータリー月間に因んだ卓話要請、会員の中に自己の職業ではなく他にも精通した話、様々な分野で働く方を招聘しての卓話の重要性を唱えていきたいと考えています。そして、意義ある例会の運営と社会奉仕活動の実践やロータリーが目指す活動の充実を図り、出席率アップや新会員の獲得に繋がるような、更には会員皆様が楽しく集い、親睦が深められるよう計画を立てて参りたいと思います。充実したロータリー活動を推進するため、会員お一人おひとりのご支援とご協力をお願い致します。



## 第7分区ガバナー 補佐就任挨拶

### 第7分区ガバナー補佐 旭 RC 椎名 正良

本年度(2013-2014)第7分区の、ガバナー補佐の大役を仰せつかりました椎名です、何分にも浅学非才、皆様のご指導ご協力を頂きながら、務めてまいりたいと思っております、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

本年度、ロンD.バートンRI会長は「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」とRIテーマを発表されました、このRIテーマを実践するため、関口ガバナーは『元気なクラブを目指して』と提唱致しております、基本は職業奉仕であり、5大奉仕の全部門にわたりバランスのとれた奉仕プログラムの開発を推奨しております。

各クラブの皆さんに求めたい目標として、7項目を挙げられました。

- ① 「奉仕」と「親睦」のバランスのとれた実践
- ② 「元気なクラブを目指して」例会重視、趣味の親睦活動を活発に
- ③ 社会奉仕活動
- ④ 会員増強(一瞬でも3,000名に)
- ⑤ 財団に対する意識改革(寄付するだけでなく使用、利用も、一人寄付150ドルを目指したい)

⑥ 公共イメージ(ロータリーブランドの強化)

⑦ R情報委員会(地区主催のR情報研究会)

RI会長のテーマ、関口ガバナーの目標を実践するにあたり、各クラブの現状はどうでしょうか、最近はこのクラブも、会員減少に悩み、そして会員増強が最重要課題になっていると思います。ロータリークラブが今日までの長期間活躍できたのはなぜか、皆さんがロータリークラブに望む事は何か、ロータリークラブから得るものは何か等のロータリークラブがいかに魅力あるものであるかを説明できなければ会員が増えることは無いと思います。

そして私はロータリーの基本はクラブの例会にあると思っています、クラブの特色を生かし、自主性、独自性を磨き、ロータリー情報研究会、インターシティーミーティングを通じ皆さんのご意見を拝聴し活動をさらに活発にして魅力のある例会にすることが、7項目の目標遂行であると思うものであります。

ガバナーと協力して、また地区とのパイプ役として務めてまいりたいと思います、皆様のご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。

最後に2011年3月11日発生致しました、東日本大震災は、私ども第7分区内でも甚大な被害が発生いたしました、今日現在も多数の方々仮設住宅にての生活を余儀なくされております。この震災に対し、いち早く多くのロータリークラブより暖かな物心に涉るご支援を頂き大変ありがたくロータリーの友情に感謝申し上げます、そして心より御礼申し上げます。





## ガバナー補佐 就任にあたって

第8分区ガバナー補佐  
小見川 RC 山田 要

この度、2013-14年度、第2790地区第8分区のガバナー補佐を務めることになりました。

一年間宜しくお願いいたします。

今日までガバナー補佐会議を受け、自分なりに勉強してきましたが、今更ながら、その責務の重さを痛感しております。

2013-14年度のロータリーのテーマは、「ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を」というテーマです。

ロンD.バートンRI会長は、「今日、ロータリーで目にする多くの多くは、昔とちがいます。しかし、ロータリーの土台は、これまでと同じようロータリーの中核的価値観、すなわち、奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップです。これらの価値観こそが、ロータリアンとして私達を正義づけるものです。私達は、これらの価値観に従って生き、地域社会にこれらの価値観を広めようとして努力」しています。

私達は皆、世界をより良くする活動に参加するために、ロータリーに入会しました。

人生におけるあらゆる物事と同じように、ロータリーの奉仕では、努力すればするほど多くを得ることができます。形だけの努力なら大した成果はあがりませんし、本当の満足は得られないでしょう。しかし、ロータリーを真に実践し、奉仕と価値観を日々活かす決意をすれば、自分がいかに素晴らしい影響をもたらすことができるかが見えてくるでしょう。そして、初めて人々の人生を真に豊かにしようという、インスピレーション、やる気、パワーが湧くのです。なによりあなた自身の人生が一番豊になるはずで

す。皆さんは、ロータリーの襟ピンを身につけることを選択しました。これからどうするかは、皆さん次第ですと強く訴えています。

関口ガバナーは、地区の基本方針を「元気なクラブを目指して」この一年間活動し、職業奉仕と親睦、そして、なによりも会員増強に力をいれていくとのこと。会員増強は、私達ロータリアンにとって永遠の課題です。最近の2790地区をはじめ、第8分区内でも会員の減少が目立っており会員増強が急務であることは皆さまも感じていることだと思います。各クラブの皆様は協力を頂き、今年は今までにない会員増強活動を展開していきたいと思っています。

私もガバナー補佐として、関口ガバナーの熱い気持ちを分区内に広めていきたいと思っています。

皆様のご支援、ご協力をお願い致します。



## ガバナー補佐を 拝命して

第9分区ガバナー補佐  
成田 RC 設楽 正行

このたび2013-14年度第9分区ガバナー補佐を仰せつかりました。よろしくをお願いいたします。補佐の役割はガバナーの地区運営の方針、重点目標を正確に会員の皆様に伝え各クラブがその方針を理解し、クラブ運営に反映するよう努力すると同時に分区内各クラブが奉仕活動を実践していく中で疑問に思うことや運営上の悩みとか、その他様々なことに対し、その解決のため、または支援のためにガバナーや地区役員と共に努めるという双方向の動きを期待される存在と認識し、一年間勤めてまいります。

さて、シカゴで108年前創設されたロータリークラブは初期の段階では親睦と会員間の物質的相互扶助を重視し、その後会員間のみでの発展しないという反省から、社会への奉仕活動に力点を置き、そこから親睦と奉仕の両輪が力強く回り、全米から世界へと発展してきたのはご承知の通りです。さらに決議23-34においてロータリーの根本的な行動指針を示し、もって他団体とは明確な違いを職業奉仕という活動の中にあらわし、目覚ましい発展を見、今日にいたるわけです。しかし創立100年

を越える前後から日本始め先進国では会員の減少が著しく、危機が叫ばれるようになりました。

こうした中、関口ガバナーは本年度の地区運営の基本方針の中で、7つの目標を掲げ各クラブの運営に反映させていただくよう求めました。(ガバナー指針参照)

その中で特に「元気なクラブ」を目指して、親睦と奉仕のバランスをとりながら、新入会員をはじめとする会員同士がより強い絆で結ばれるように、そして退会防止のためにも趣味の会などの従来よりも活発な親睦活動を勧めています。さらに会員増強について瞬間でもいいから3,000人を越えたいと申されます。私達はそれを叶えるよう努力しようではありませんか。

したがって第9分区内各クラブは、増強に一層努力をしていただきたいと思っています。そして会員増強には常に質と量の議論が伴います。それを理由に増強を放棄せず、新入会員にたいする研修を十分行うことでそれを乗り越える事をお勧めいたします。

さて、本年度からロータリー財団の未来の夢計画が始まりました。まだ、RLIも地区としてはじめて実施をすることなどさまざまな試みが始まります。変えてはいけない物はしっかりと守りつつ、一方で時代の変化に対応するよう分区内の皆様と共に大いにチャレンジしてゆく年としたいと考えています。どうぞよろしくをお願いいたします。



## 職業奉仕を有意義に

第 10 分区ガバナー補佐  
柏 RC 風澤 俊夫

2013-14 年度第 10 分区のガバナー補佐をさせて頂きます。

No と云わない信条で引き受けてしまいましたが、無事務まるのか心配ではあります。

さて、関口ガバナーは職業奉仕と親睦に力点を置いた活動を希求されています。

その職業奉仕ですが、クラブ定款では「職業奉仕は事業および専門職務の道德的水準を高め、品位ある業務は、すべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で、奉仕の理想を生かしていくという目的を持つものである」とあります。

人間は一人では生きていけない様に、私達の事業や職務も多くの他者や企業、社会によって支えられ、

活動できていますので、やはり、生命財産を保障する国や先人の努力を含めた社会、又大いなる自然の恵みへの感謝の心、元気に働ける家族への喜びの心があって然るべきだと思っています。

そこで、道德的水準とは、日々、公正な精神を培い、正義の観念とともに慈愛の心、寛大な心、思いやりの心を高めてゆく、そのレベルなのでしょう。そして、品位あるとは、いたわりの心、あたたかい心で人に接し相手の幸せを思うことに努めている、人のことを思いやろう、幸せになっていこうと日々努力している様だと思います。私達はどうしても欠点、多少の悪やよこしまな心、我が儘な心が一杯あります、ロータリーのこのような奉仕の心の実践が、これらを改善していくのではないのでしょうか。

奉仕、即ち他者の為に自分の利益を犠牲にすることは、立派な事だという価値判断を持ち、それを現実に職場や企業、又、ロータリー活動で行うことは、実は自分の人格の成長に繋がるのだと思います。この 1 年皆様のご支援を宜しくお願い致します。



## ガバナー補佐 就任にあたって

第 11 分区ガバナー補佐  
四街道 RC 今泉 重弘

2013-14 年度ガバナー補佐を軽くお受けいたしました、日増しに不安と責任の重さを感じている今日この頃であります。入会歴こそ 30 有余年と永いのですが、入会時 36 歳と若く、当初は「兎に角永く続ける」だけを目指し、現役でバリバリ働いていたので出席もままならない日々でしたが、兎に角ここまで退会せずに続いて参りました。

「立場がその人を育てる」と申します、この役を引き受けることにより今までにない経験もすることに成ると思います、どうか 11 分区の皆様へ育てて頂きたく宜しくお願い致します。

20 有余年に至る経済の停滞より本年はやや回復の兆しが見受けられます、関口ガバナーは「元気の出るクラブ」作りを提唱しております、明るく、元気の出るクラブ作りで仲間を増やして行きましょう、そして勢いをつけましょう。

昨年暮れより何度か補佐会議が開かれ、関口ガバナーよりのお話を伺っておりますが、千葉県全クラブをまとめるガバナーの責務は大変なものであり、何とか第 11 分区担当として精一杯ガバナーの今期の目標を達成するためにお手伝いをさせて頂きたいと思っています。

第 11 分区のクラブ訪問等で皆様とよく話し合いを深め、11 分区間の親睦を更に深めるコネクターの役目が出来れば幸いです。

人と人の繋がり（親睦）が退会防止にも繋がり、仲間づくりにも繋がると思います。そうすることでロータリークラブの良さも尚一層解り、事業も人生もより豊かになるのではないのでしょうか、最後に多分来年度末に、ガバナー月信に掲載する挨拶文に、「やって良かった」と書けるよう心と体の健康に気を付けてやって行きたいと思っています。



## ガバナー補佐 就任にあたって

第12分区ガバナー補佐  
松戸北 RC 渡辺 敏弘

分区内の持ち回りとはいえ、初霜の降りる頃、会長経験者の集まりで、図らずも第12分区のガバナー補佐に指名される破目となりました。これまで会話と食事を楽しみつつ漫然と過ごして来たロータリー生活が一変し、その重責を果たせるか悩んでおりますが、分区内の皆様のご協力とご指導を仰ぎながら、精一杯努めさせていただきますのでよろしくお願い致します。

第12分区には5クラブあり、それぞれ創始以来歴史、文化があり、クラブ運営、奉仕活動に取り組んでおります。その特徴を考慮しながら対応して参りたいと思っております。

これまでに関口ガバナーは地区研修セミナー、会長エレクト研修セミナー、地区協議会にて、ロンドン・バートン今年度国際ロータリー会長のテーマ及び地区運営の基本方針についての情報を伝えて下さいましたので、各クラブ内での運営と活動にフィードバックされます様お願い申し上げます。

今 日本が直面している最大の課題は会員の減少ではないでしょうか。このまま会員が減少すれば奉仕活動どころか組織の存続すら危うく、拡大を悠長に構えては手遅れになるかも知

れません。クラブが元気にかつ効果的に機能するには会員増強、退会防止は喫緊の命題でもあります。

関口ガバナーはこの案件について当地区3,000名を目指し「四人組行動組織制度」を提案されました。数人のチームで入会候補を探し訪れるなど、細部に渡って具体的に示されており、積極的に推進したいと考えています。

昨今のロータリーは何かオカシイ、どうも変わってしまったようだという声をベテランロータリアンを中心に耳にします。原理原則が揺らいでいる様です。

ロータリーも一つの組織である以上、時代の変遷により制度等が変化しても止むを得ませんが、変えてはならないもの、変わってはならないものがあるはず。それは内なる優良な思想、理念、精神ではないでしょうか。そこに100余年に渡って存続してきた理由が隠されていると思います。ロータリーのよき、楽しさ、魅力を語り合い、内外に伝えることが重要です。

又 その発展の歴史を見ますと、ロータリー活動の核心は地域レベルでの奉仕であります。

地域社会に密着した奉仕活動を一段と深め奉仕をする喜び、感動、誇り、学びを地域と共有し理解し合い魅力ある集いとするのも大切ではないでしょうか。本年度関口ガバナーご指導のもと、職業奉仕を中心として友愛親睦をより深化強調し元気なクラブを目指しロータリーにしたいと思っております。

皆様方のご支援とご協力を切にお願い申し上げます。



## ロータリー活動と 共に人間性を求めて

第13分区ガバナー補佐  
流山中央 RC 田口 佳子

ロータリー活動とは、人生の道場であり、職業奉仕と親睦に支えられていると思っている。入会して以来、クラブの先輩に支えられ、温かく見守っていただいていた。作陶で精神的に追い込まれた時、例会に出席すればホッとする時間をもらえた。これからは後輩を育てねばと思い、RLI（ロータリーリーダーシップ研究会）の導入も視野に入れて、会長からガバナー補佐となった今、ロータリーをもっと理解しもっと学ばねばと強く思っている。今年度のRI会長、ロンドン・バートン氏の「ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を」に基づきロータリー活動を真に実践し、自分の人間性を高め人類への愛のために行動したいと思う。関口ガバナーの今年度の主旨は職業奉仕と親睦と伝えられた。元気なクラブを目指して、昔に戻ってファイヤーサイドを開き、会員同志語り合い親睦を深めていく。その活動が退会防止となり、会員増強へとつながっていくよう努力してほしいとのことである。その意図の基、活動していき度思っている。

今年度から全世界で始まるロータリー財団委員会の「未来の夢計画」の実施、ロータリアンに奉仕のあり方を根本的に問う難しい問題を含んでいる。地区補助金、グローバル補助金、パッケージグランドに分かれるが、3年前に寄付した財源を有効に獲得するには補助金に果敢に挑戦しなければなりません。各クラブへ未来の夢計画を正しく伝え、他の委員会とのコラボレーションを考え、会員一同の力を集結して、寄付するだけではなく、補助金を使って有意義な活動を推進してもらうべく共に考えていかなければと思っております。

今年度、情報研究会は全体で開催されます。他地区クラブを交え親睦を深め、意義ある情報研究会となるように切望し、ガバナー補佐としての役目をしっかり務め度思っております。関口ガバナーの意向を正確に伝え、各クラブ会長、幹事に伝える役目を考えると、ガバナー補佐の重さを感じる次第です。ガバナー公式訪問では、関口ガバナーのお考えの基、先にガバナー補佐がクラブ協議会を開き、会員からの問題点を吸いあげる方法で推進致します。5クラブの会員の皆様方のご協力を心よりよろしくお願い申し上げます。

最後に敬愛するマハトラ・ガンジーの言葉を書かせていただきます。

「真実はすべて心の中にある。人はそれを探し求め、真実によって導かれなければならない」



## 2013 規定審議会 報告

2013 規定審議会代議員  
パストガバナー 鈴木 雅博

規定審議会の歴史は、当初国際大会でやっていた。

1972年に規定審議会が唯一の立法機関となりました。

2001年になり会場がこのRI本部周辺に固定化され、現在のシカゴダウンタウン マグニフィセントマイルホテルで開催されるようになりました。

2013年規定審議会は4月20日～4月28日世界534地区代議員が集まり開催されました。

成田を4月20日に出発し、同日朝シカゴ空港に到着しました。3～4日前にボストンマラソンで大きな事故があり空港の警備がかなり厳しく、入国まで2時間30分以上かかり皆かなり疲れました。

市内は半旗が飾ぎされていました。市内見学し、午後マリオットホテルに到着し信任状を提出し登録を済ませ2013年規定審議のマークの大きなカバン資料日本から持って行ったぶ厚い立法案件ネームプレート等をまとめオリエンテーションに参加しました。

会場SAAに私の年度2001～2002年地区大会にRI会長代理を勤めていただいたメキシコ ジーシデブリン夫人、オルガ様にお会いし大変懐かしく親しく話が出来かなり安心し毎日会場に通いました。

4月22日朝9時～17時30分迄の会議が始まりました。

最初の3日間は同じ席でした。アメリカ代議員、フィンランド代議員の間でかなり緊張の毎日でした。

最後の2日間は日本代議員と一緒にとなり合わせで大変楽しく参加出来ました。

会議3日目の午後14時からの会議が終了し日本代議員とポールハリス旧宅・墓参りに行きリラックスしました。

毎日夕食は日本代議員の方々と夕食を楽しみました。

2013規定審議は立法案172件の制定案・決議案が提出され、5日間で審議しますので1日40件～45件審議しましたが賛成反対修正案に次ぐ修正案で会議が遅れて3日目～4日目は朝8時開始～18

時迄となり、なんとか最終日は12時30分に終了することが出来ました。

2013年度、規定審議の詳細は当2790地区ホームページに掲載しました。

規定審議会が終わり閉会10日以内に議長か事務総長に報告し報告書は1ヶ月以内に各クラブの幹事宛に送られます。

採択された立法案に反対するクラブが5%以上にのぼりますと立法案が一時停止ということで全世界のロータリーで郵便投票による採択がなされます。効力が無効か元通りかになります。

効力が確定した制定案は7月1日より発効ということになります。決議案は後日、理事会かその処理を決定します。

制定案はRIの定款とRIの細則それから標準クラブ定款とに改正して各クラブで7月1日から運用されます。

## 行事予定 (7月)

1日(月)	ガバナー・元・次期ガバナー懇談会 2013年ガバナー・ロータリーの友委員・法人合同会議	15:20～16:30	グランドプリンス新高輪
2日(火)	ロータリー財団地域セミナー	9:00～16:30	グランドプリンス新高輪
6日(土)	委員長会議	13:00～15:00	テクノガーデン幕張
12日(金)	危機管理委員会	14:30～16:30	ホテル ザ・マンハッタン
14日(日)	ロータリー財団・国際奉仕合同委員会	17:30～	千葉聖心 子育て支援室
20日(土)	米山奨学生・カウンセラー研修会 (懇親会)	15:00～19:00	船橋グランドホテル
27日(土)	指名委員会 監査委員会	13:00～14:00 14:00～17:00	ホテル ザ・マンハッタン
28日(日)	米山委員会	14:00～15:00	京葉銀行文化プラザ

## 文庫通信 (309号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### ～ロータリアンの著書より～

ガバナー読本	直木太一郎	1973	40P
ロータリー・ニュース 1983年-85年	直木太一郎 神戸 R. C.	1985	98P
童心に学ぶ『ロータリーの本質』	中山義之 川崎幸 R. C.	1994	11P
ロータリーの追続けるもの-米山梅吉の夢は	中山義之	1998	20P
ロータリーにおける革新と保守について	中山義之	1999	41P
ロータリーの国際性について	中山義之	1999	16P
ロータリーの職業奉仕の概念と各論について(職業奉仕研修会記録)	深川純一	[1997]	56P
職業奉仕論ノート	深川純一	[1998]	60P
ロータリー学入門-クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕	深川純一・田中 毅	D.2680	2003 89P
素晴らしい出逢い よき師、よき友は人生の宝 (1)	戸田孝	2006	207P

#### ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2丁目6番15号 黒龍芝公園ビル3F TEL:03(3433)6456、FAX:03(3459)7506  
http://www.rotary-bunko.gr.jp 開館 午前10時～午後5時 休館 土・日・祝祭日

## 例会場変更等のお知らせ

- 市川東ロータリークラブは毎月最終例会は夜間・移動例会といたします。  
点鐘 18時、場所 随時変更
- 多古ロータリークラブは2013年7月1日より例会場、例会時間が下記に変更となります。  
例会場 : 多古町商工会館 香取郡多古町多古 2508-1 TEL0479-76-2206 FAX0479-76-2224  
例会時間: 夜間例会 午後7時点鐘
- 柏東ロータリークラブは2013年7月4日(木曜日)の例会から下記に変更となります。  
例会場: 藤ヶ谷カントリー倶楽部 〒270-1456 千葉県柏市泉 2348

## 寄付者紹介(敬称略)

### ロータリー財団寄付

年次寄付 (マルチプル・ポール・ハリス・フェロー)



妻島不三二  
(柏南 RC)  
3 回目

### 米山記念奨学会寄付

米山功労者



平山秀樹  
(成田 RC)  
2 回目

## 新ロータリアン(敬称略)



勝畑元宏  
(袖ヶ浦 RC)  
税理士  
4 月 22 日入会



茂木芳和  
(袖ヶ浦 RC)  
土木工事  
4 月 22 日入会



藤原泰治  
(柏東 RC)  
建設業・溶接  
5 月 9 日入会



小竹潤  
(袖ヶ浦 RC)  
石油精製  
5 月 13 日入会



齋藤敏文  
(柏西 RC)  
小売業  
5 月 24 日入会



宮沢成一  
(船橋 RC)  
旅行業  
6 月 4 日入会



根本泉  
(市原中央 RC)  
屋根工事業  
6 月 4 日入会



幸保正東  
(銚子東 RC)  
旅行代理業  
6 月 4 日入会



中川進  
(銚子東 RC)  
ホテル  
6 月 4 日入会



渡部重樹  
(松戸 RC)  
損害保険  
6 月 5 日入会



白濱龍興  
(銚子 RC)  
総合病院  
6 月 5 日入会



高村直道  
(木更津 RC)  
高等学校  
6 月 6 日入会



福島隆  
(木更津 RC)  
貯蓄銀行  
6 月 6 日入会



川村由里子  
(柏 RC)  
社会保険労務士  
6 月 12 日入会



2013-14 年度国際ロータリー第 2790 地区

# 地区大会記念ゴルフ大会

日時 2013. 10/7 月

会場 鶴舞カントリー倶楽部  
千葉県市原市田尾 1293-2 TEL:0436-88-2211

登録料 ロータリアン:23,000 円 ご家族:20,000 円  
キャディ付 4B 乗用カート/昼食(ワンドリンク付)/パーティー、賞品代込

第2790地区クラブ対抗団体競技実施

各クラブチーム 3 名の選手を予め登録願います。

参加方法

各クラブにはメールでご案内を差し上げますのでご参照の上、WEBサイトに  
お申し込み下さい。参加料はクラブで取りまとめ、一括にてお振込願います。

7月20日  
より登録開始  
先着順にて締切ます。



国際ロータリー第2790地区 2013-14 年度地区大会事務局

(記念ゴルフ大会実行委員長 大八木 諭)

ガバナー事務所:千葉県浦安市当代島 1-4-1-303 TEL:047-711-1545 FAX:047-711-1546  
E-mail:13-14gov@rid2790.jp

## R.I. 第 2790 地区 (千葉) 2013 年 5 月出席・会員数報告

分区	クラブ名	出席率 %	例会数	会員数				
				7/1	女	当月	女	増減
第1分区	市川	100.00	4	45	0	43	1	△2
	市川東	100.00	3	37	0	38	0	1
	市川南	72.33	3	16	1	15	1	△1
	浦安	96.60	4	41	0	41	0	0
	市川シビック	83.22	3	32	0	34	0	2
浦安ベイ	70.58	4	17	0	17	0	0	
第2分区	船橋	95.79	4	25	0	24	0	△1
	船橋西	84.81	4	45	5	42	5	△3
	鎌ヶ谷	80.00	5	25	2	26	2	1
	船橋東	90.77	5	27	2	28	0	1
	船橋南	96.00	4	19	2	22	2	3
船橋みなと	86.08	4	23	7	24	7	1	
第3分区A	千葉	90.24	3	63	0	67	1	4
	新千葉	68.03	4	47	0	44	0	△3
	千葉西	84.00	4	59	4	62	4	3
	千葉中央	78.27	3	36	0	37	0	1
	千葉幕張	82.60	4	34	4	38	4	4
	千葉東	64.55	3	31	4	31	4	0
千葉若潮	67.50	4	29	0	32	2	3	
第3分区B	千葉南	90.12	4	36	3	44	5	8
	市原	83.93	5	41	3	46	3	5
	千葉港	56.69	4	28	0	29	0	1
	市原中央	68.50	4	51	2	51	2	0
	千葉北	64.00	4	22	1	25	2	3
千葉緑	58.33	4	27	3	26	3	△1	
第4分区	木更津	79.61	4	37	3	38	4	1
	上総	83.75	4	21	0	20	0	△1
	富津	88.33	3	16	1	15	0	△1
	富津中央	79.60	5	19	0	21	0	2
	木更津東	91.06	5	40	0	43	0	3
	君津	91.45	3	37	2	42	2	5
	袖ヶ浦	90.77	3	22	3	23	3	1
富津シティ	95.30	4	16	0	16	0	0	
第5分区	館山	89.10	4	51	3	56	3	5
	鴨川	80.50	3	32	5	32	5	0
	勝浦	98.00	4	35	4	38	5	3
	千倉	83.30	3	14	2	12	2	△2
	鋸南	92.30	5	15	1	13	1	△2
館山ベイ	76.68	4	17	0	17	0	0	
第6分区	茂原	82.11	4	55	2	58	2	3
	東金	85.86	4	20	1	23	1	3
大原	83.15	4	16	2	18	2	2	

分区	クラブ名	出席率 %	例会数	会員数				
				7/1	女	当月	女	増減
第6分区	大多喜	75.00	3	8	1	8	2	0
	成田空港南	90.13	4	37	0	38	0	1
	茂原東	95.00	4	23	2	22	2	△1
	茂原中央	87.50	4	17	2	17	2	0
	大網	72.50	4	32	3	30	2	△2
東金ビュー	61.54	4	26	2	26	2	0	
第7分区	銚子	91.45	4	38	3	43	4	5
	旭	86.00	4	40	0	40	0	0
第8分区	八日市場	76.28	4	44	2	45	2	1
	銚子東	81.08	3	38	1	39	2	1
第9分区	佐原	85.14	5	47	0	47	0	0
	多古	86.11	3	14	0	13	0	△1
	小見川	85.71	4	21	0	21	0	0
第10分区	佐原香取	81.82	3	27	0	27	0	0
	成田	100.00	4	59	0	62	0	3
	八街	82.98	4	36	1	34	1	△2
	印西	76.69	4	24	0	26	0	2
	白井	81.00	3	14	0	16	0	2
第11分区	富里	67.38	4	26	0	24	0	△2
	成田コスモポリタン	66.59	5	64	0	65	0	1
	柏	85.20	4	51	8	51	8	0
	我孫子	78.00	4	28	0	25	0	△3
	柏西	80.69	3	54	3	59	3	5
第12分区	柏東	94.56	4	21	1	23	1	2
	柏南	94.00	4	29	3	30	4	1
	習志野	76.05	5	30	1	31	1	1
	八千代	82.00	4	52	0	50	0	△2
	佐倉	52.78	4	16	2	18	2	2
	八千代中央	89.60	3	28	0	27	0	△1
	四街道	83.81	4	22	3	24	3	2
第13分区	習志野中央	80.85	4	45	6	47	6	2
	佐倉中央	73.43	4	15	2	16	2	1
	松戸	84.16	5	52	0	55	0	3
	松戸東	91.91	4	52	0	53	0	1
	松戸北	80.56	4	39	0	36	0	△3
第14分区	松戸中央	96.88	4	34	3	35	2	1
	松戸西	75.00	4	25	0	24	0	△1
	野田	98.00	2	47	4	50	5	3
	流山	89.52	5	19	4	21	4	2
	野田東	86.29	4	31	0	31	0	0
第15分区	流山中央	71.00	4	21	2	21	2	0
	野田セントラル	83.33	4	24	0	22	0	△2

クラブ数 84R.C. 2012年7月1日 地区会員数 2,689人  
 2013年5月末日 地区会員数 2,763人  
 2012年7月1日 地区女性会員数 131人  
 2013年5月末日 地区女性会員数 140人

当月平均出席率 83.42%  
 増減 +74  
 女性会員増減 +9

### 物故会員(敬称略)



金川 朋飛 (市川南RC)  
 逝去日: 2013年5月9日 (享年71歳)  
 入会日: 1987年4月1日

7月のロータリー  
 レート

**99円**



ROTARY INTERNATIONAL  
DIST. 2790  
2013-2014

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES  
ロータリーを 実践し みんなに豊かな人生を

## 国際ロータリー第2790地区 2013-2014年度 地区大会のご案内

日 時 2013年11月9日(土)・10日(日)  
会 場 東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾート  
千葉県浦安市舞浜1-7  
TEL 047(355)2411(代表)

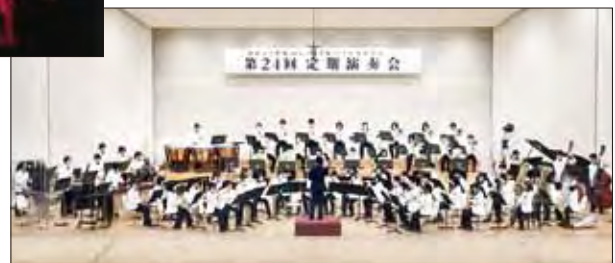


記念講演(11月10日)  
衆議院議員  
東国原 英夫 氏



演 奏 東海大学付属  
浦安高等学校・吹奏楽部

アトラクション  
アルゼンチンタンゴ 香坂 優



国際ロータリー第2790地区  
2013-2014年度  
ガバナー 関口 徳雄

ガバナー事務所

〒279-0001  
千葉県浦安市当代島1-4-1-303  
TEL 047-711-1545 FAX 047-711-1546  
E-mail 13-14gov@rid2790.jp